

観覧料(税込)

	一般	大高生	中小生
当日	1,900円	1,500円	500円
前売・団体	1,700円	1,300円	300円

※団体は15名様以上。※前売券は4月27日(土)から7月5日(金)まで販売。※障がい者手帳をお持ちの方は、美術館チケットカウンターで購入されたご本人と付き添いの方1名様まで当日料金の半額。※チケット購入の際にプレイガイドによって各種手数料が発生する場合がございます。

大和文華館での特別展「レスコヴィッチコレクションの贈物」〔2024年7月9日(火)～9月1日(日)〕の観覧券(半券可)提示で、本展の当日券を200円引きでご購入いただけます。また、本展観覧券(半券可)の提示で、「レスコヴィッチコレクションの贈物」の入館券を団体料金でご購入いただけます。(1枚につきお一人様1回限り有効、ほかの割引との併用不可)

「チケット販売所」あべのハルカス美術館ミュージアムショップ(美術館開館日のみ)、あべのハルカス美術館ホームページ(オンラインチケット)、近鉄駅営業所、ローソンチケット(Lコード:56771)、チケットぴあ(Pコード:686-896)、イープラス、セブンチケット(セブンコード105-021)、CNプレイガイド、楽天チケットなど。

お得な前売りセット券(税込)

ペア券—————3,200円
(一般2枚)※ローソンチケットにて販売

トートバッグセット券—————2,600円
(一般1枚+トートバッグ1個)※セブンチケットにて販売

A4ダブルファイルセット券—2,300円
(一般1枚+A4ダブルファイル1枚)※セブンチケットにて販売

音声ガイドセット券—————2,300円
(一般1枚+専用ガイド機1台)※ローソンチケットにて販売

※トートバッグとA4ダブルファイルは、会期中にあべのハルカス美術館ミュージアムショップにてお引換ください。
※音声ガイドは、音声ガイド機貸出受付にてお引換ください。※グッズ画像はイメージです。

音声ガイド

春風亭一之輔さん

1978年1月28日生まれ。千葉県出身。2001年5月、春風亭一朝に入門。最もチケットが取れない落語家の一人との呼び声も高い。ハリのある声と抑揚の効いた表現で滑稽噺から人情話まで幅広く古典落語を演じ、また古典落語に現代的なギャグを盛り込むなど、常に進化し続ける落語が一番の魅力。年間約900席もの高座に上がりながらラジオやバラエティー、書籍、CDなど幅広い分野で活躍中。



●会場レンタル版(機材)／1台650円(税込) ●アプリ配信版(iOS/Android)／1台800円(税込)※予定

イベント情報

●記念講演会

「歌川広重の画業—本展覧会出品作を中心に—」

講師:浅野秀剛(あべのハルカス美術館 館長)

日時:7月7日(日) 11:00～12:30(10:30開場・受付開始)

会場:あべのハルカス25階 会議室(17階からエレベーターにお乗りください) 定員:140名(当日先着順)
※聴講は無料ですが、本展観覧券(半券可)が必要です。当日、9:50より16階・美術館チケットカウンター前にて聴講券を先着順にて配布いたします。聴講券を事前にお受け取りのうえ、25階・会場受付にお越しください。

●ハルカス大学連携 美術講座

「広重展のみどころ紹介 初摺りの魅力」

講師:藤村忠範(あべのハルカス美術館 上席学芸員)

日時:7月20日(土) 13:30～15:00(13:00開場・受付開始)

会場:あべのハルカス23階 ハルカス大学セミナールーム 定員:70名(事前申込制、先着順)

「広重の旅日記からみる制作背景—甲府道祖神祭幕絵を中心に—」

講師:松田美沙子(山梨県立博物館 学芸員)

日時:8月4日(日) 15:00～16:30(14:30開場・受付開始)

会場:あべのハルカス23階 ハルカス大学セミナールーム 定員:70名(事前申込制、先着順)

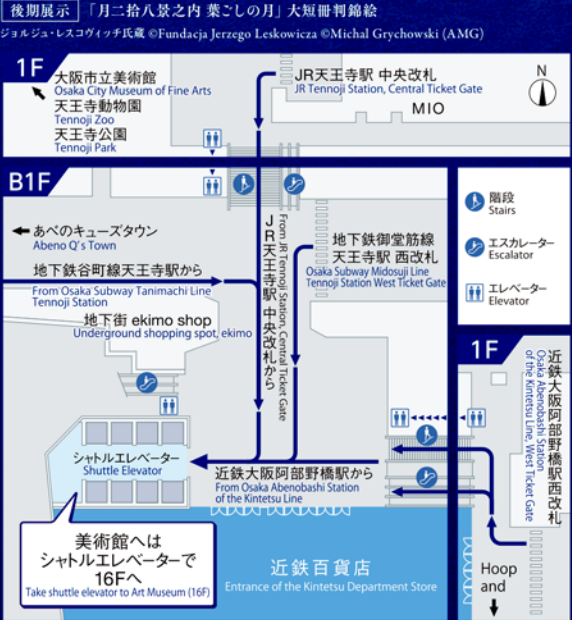
申込期間:5月20日(月)10:00～定員に達し次第終了

申込方法:ハルカス大学WEBサイト <https://harudai.jp/> →

※聴講は無料ですが、本展観覧券(半券可)が必要です。
※お申し込みは、お電話(06-6622-4815)、もしくはハルカス大学受付(あべのハルカス23階キャンパスフロア)でも承ります。



〒545-6016 大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス16F
電話 06-4399-9050 美術館公式HP <https://www.aham.jp/>
※開催内容の変更や入場制限等を行う場合があります。最新の情報は美術館公式HPをご確認ください。



- 近鉄「大阪阿部野橋駅」、JR・地下鉄「天王寺駅」、阪堺上町線「天王寺駅前駅」下車すぐ。
※駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。
- あべのハルカス美術館へはシャトルエレベーター「乗り口:地下1階または2階」をご利用ください。



ABENO HARUKAS Art Museum 10th Anniversary
HIRO SHIGE
Masterpieces of Woodblock Prints

2024.7.6 [日] → 9.1 [日]
[前期] 7月6日(日)→8月1日(日) [後期] 8月6日(火)→9月1日(日)

知っ
てい
るよ
うで
、見
たこ
とない。
日欧
の至
宝、
大阪
に集
結。

これぞ決定版！見どころ満載！

国内外のコレクションから厳選した 約330点の広重作品を展示

広重は、北斎とともに浮世絵版画の世界に風景画と花鳥画のジャンルを確立したことで高い評価を得ています。国民的な浮世絵師ともいえる知名度と人気を誇る広重ですが、北斎展が数年おきに開催されているのに対し、広重の大規模かつ総合的な展覧会は近年開催されていません。そこで、初期から晩年までの画業を総覧し、広重作品のすばらしさを再確認していただくとともに、あまり知られていない魅力的な作品を紹介し、広重のトータルなイメージを再構築します。

世界的にも希少な初摺り作品

風景画を中心に、初期から晩年までの広重の画業を、摺り・保存状態ともに極上の作品で総覧します。



前期展示 「東海道五拾三次之内(保永堂版) 蒲原」横大判錦絵*



前期展示 「東海道五拾三次之内(保永堂版) 池鯉鮒」横大判錦絵*

天の黒い色(天「文字ばかり」が、後摺りでは地ぼかしに変更され、空の下半分が黒くなる。
地平線のくじらのような黒い山が、後の摺りでは消される。

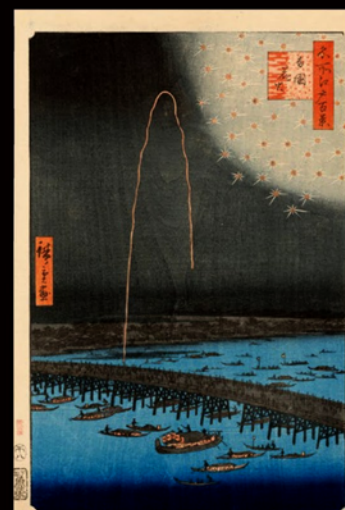


後期展示 「名所江戸百景 亀戸天神境内」大判錦絵*

アーチ型の橋の下、空の部分が間違っって水面の色で摺られている。

広重の代表作を極上の摺りで味わう

三大揃物、「東海道五拾三次(保永堂版)」 「木曾海道六拾九次」 「名所江戸百景」各シリーズの代表作を一堂に会します。



後期展示 「名所江戸百景 两国花火」大判錦絵*



後期展示 「東海道五拾三次之内(保永堂版) 庄野」横大判錦絵*



前期展示 「木曾海道六拾九次之内 洗馬」横大判錦絵
ジョルジュ・レスコヴィッチ氏蔵 ©Karol Bazinski (Foto-Grafika)



通期展示 三代歌川豊国「広重の死絵」大判錦絵*

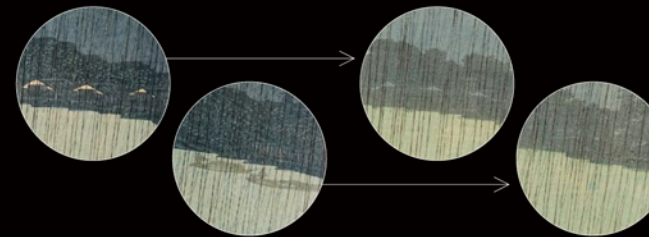
摺りの違いを比較展示

制作者の意図によって、制作開始から間もない時期に図柄が改変された作品があります。



川面の舟二艘が削除され、対岸の人家の灯りも消された。

後期展示 「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」大判錦絵(左) 個人蔵(右)*



花鳥画

後期展示 「月に雁」中短冊判錦絵 太田記念美術館蔵

風景画以外の意外な広重

広重のもう一つの柱である花鳥画はもちろん、風景画家として成功する以前の役者絵や美人画、摺物、大成した後に描いた戯画風の作品や、張交絵、絵封筒、千社札、双六など、広重の全貌をご覧ください。



花鳥画(世界でこの1枚のみ現存)

前期展示 「月に秋草」团扇絵判錦絵*



初期の役者絵

後期展示 「五代目市川海老蔵の箱王丸と三代目尾上菊五郎の十郎祐成 早替りの場」大判錦絵2枚続*



美人画

前期展示 「東都名所 两国夕すゝみ」大判錦絵3枚続*

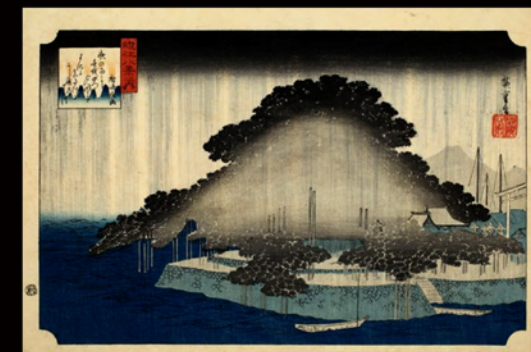
シリーズ中の全部の作品が見られます

代表的揃物7種について、それぞれ前期または後期にシリーズ中の全作品を展示します。



「京都名所之内 淀川」横大判錦絵*

- 後期展示
- 「浪花名所図会」横大判錦絵10枚揃
 - 「江戸近郊八景」横大判錦絵8枚揃
 - 「東都八景」横間判錦絵(扇面)8枚揃
 - 「近江八景」横大判錦絵8枚揃



「近江八景之内 唐崎夜雨」横大判錦絵 中野産業株式会社 原安三郎コレクション

- 前期展示
- 「本朝名所」横大判錦絵15枚揃
 - 「東都名所」横大判錦絵10枚揃
 - 「京都名所」横大判錦絵10枚揃